



## 所得税・消費税の納税管理人の解任届出書

税務署長  
 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日提出

納税地	住所地・居所地・事業所等（該当するものを○で囲んでください。） (〒 - ) (TEL - - )		
上記以外の 住所地・ 事業所等	納税地以外に住所地・事業所等がある場合は記載します。 (〒 - ) (TEL - - )		
フリガナ		生年月日	大正 昭和 年 月 日生 平成
氏名	(印)		
個人番号	;	;	;
職業		フリガナ	
		屋号	

昭和 平成 年 月 日に届け出た納税管理人を解任したので届けます。

1 解任した納税管理人

〒  
 住 所  
 (居 所) \_\_\_\_\_  
 フリガナ  
 氏 名 \_\_\_\_\_

2 納税者の納税地

現在の納税地 \_\_\_\_\_  
 選任していた  
 ときの納税地 \_\_\_\_\_

3 納税管理人を解任した理由

4 その他参考事項

関与税理士  
 (TEL - - )

税務署 整理 欄	整 理 番 号	関係部門 連 絡	A	B	C	番号確認	身元確認
	0						<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未済
						確認書類 個人番号カード／通知カード・運転免許証 その他 ( )	

## 書 き 方

- 1 この届出書は、先に選任していた納税管理人を解任した場合に提出するものです。
- 2 届け出る税目に応じて、標題の「所得税・消費税の……」の「所得税・」又は「・消費税」の不要の文言を抹消してください。
- 3 この届出書は、次により記載し、次の税務署長に提出してください。

「1 解任した納税管理人」欄には、解任した納税管理人が法人の場合は、「住所」欄には、本店又は主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には、法人名及び代表者等氏名を、それぞれ記載します。

「2 納税者の納税地」欄は、納税地が納税管理人を選任していたときの納税地と同一のときは、「現在の納税地」欄にその納税地を書いてその所轄税務署長に提出してください。

また、納税地が納税管理人を選任していたときの納税地と異なるときは、「選任していたときの納税地」欄及び「現在の納税地」欄にそれぞれの納税地を記載してそれぞれの納税地の所轄税務署長に提出してください。この場合には、「所得税・消費税の納税地の異動に関する届出書」を提出する必要はありません。

- ※ 届出書を提出する際には、①個人番号（12桁）の記載及び②届出をする方の本人確認書類の提示又は写しの添付が必要となります。

なお、届出書の控えを保管する場合には、その控えには個人番号を記載しない（複写により控えを作成し保管する場合は、個人番号部分が複写されない措置を講ずる）など、個人番号の取扱いには十分ご注意ください。